

ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 03.28-30

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2014 Series Round-1 / Motegi

(2014.03.28-30)

ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 03.28-30

BRP
BIRTH RACING PROJECT

BRP★J' SRACING 2台のフィットは雨の激戦の中、クラス2位と6位で終える。

BRP★J' SRACINGは2014年3月28日～30日にツインリンクもてぎで開催された「スーパー耐久シリーズ第1戦 もてぎ」において、昨年のシリーズチャンピオンカーのフィット2の19号車と新型フィット3の99号車を投入して、2台体制でもてぎ戦に臨み、雨の非常に難しいコンディションの中、2位と6位のダブル入賞で初戦を終えました。

【4月28日(金)公式フリー】天候:晴れ 路面:DRY

2014年シーズンはチーム体制も一新して2台体制で挑む事になりましたが、今シーズンを占ううえで非常に大切な初戦のレースウィークが始まりました。熟成の進む19号車(フィット2)と開発を急ピッチで進めている99号車(フィット3)で金曜日のフリー走行から積極的に走行をおこないました。セッティングを進め、19号車・99号車共に決勝レースを見据えたセッティングを進める事ができ、予選・決勝共に期待の持てる状態で金曜日のスケジュールを終えました。



【4月29日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

いよいよ開幕戦の予選が始まりました。19号車はAドライバーの古宮がアタックを開始してコースレコードを2秒も上回る2' 20.400でクラス2番手を獲得し、続くBドライバーの野村も果敢にアタックをし、2' 22.611を叩き出し、合算で予選クラス3位のポジションを獲得して19号車は高ポジションを獲得する事ができました。

99号車は急遽2名体制となったもてぎ戦をAドライバー奥村からアタックを開始し、2' 20.988でクラス3番手につけ、続くBドライバー大野はコースレコードを大きく上回る2' 18.963を叩き出し、合算で予選クラス2位のポジションを獲得して、2台共好ポジションを獲得する事ができました。

【第1戦もてぎST5クラス予選結果】

(19号車)

Aドライバー:	古宮 正信	コース:	ドライ	タイヤ:	スリック	2' 20.400	クラス2位
Bドライバー:	野村 浩史	コース:	ドライ	タイヤ:	スリック	2' 22.611	クラス6位
Cドライバー:	丸山 和宏	コース:	ドライ	タイヤ:	スリック	2' 22.463	クラス3位
Dドライバー:	恩塚 一将	コース:	ドライ	タイヤ:	スリック	2' 26.356	クラス2位

(99号車)

Aドライバー:	奥村 浩一	コース:	ドライ	タイヤ:	スリック	2' 20.988	クラス3位
Bドライバー:	大野 尊久	コース:	ドライ	タイヤ:	スリック	2' 18.963	クラス1位

1位	No.95	リジカラFIT3(GK5)	4' 39.175
2位	No.99	BRP★J'SRACINGフィット3(GK5)	4' 39.951
3位	No.19	BRP★J'SRACINGフィット2(GE8)	4' 43.011
4位	No.36	エンドレスアドバン日光ヴィッツ(NCP91)	4' 43.795
5位	No.2	ホンダカーズ野崎with BOMEX(GK5)	4' 45.990
6位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	4' 46.039
7位	No.99	WAKO'S μ野田自動車Vitz(NCP91)	4' 51.036

【4月30日(日)決勝】天候:雨 路面:WET

決勝レースは雨模様でのスタートとなりました。

19号車・99号車共に好位置からのスタートで、難しいコンディションの中、危なげなく順調に周回を重ねて5時間の長丁場のレースを進めていきました。99号車はライバルの95号車(リジカラFIT3)とレース序盤から接戦を展開し、レース終盤には6秒のビハインドまで詰め寄りますが、一步届かずクラス2位でレースを終えました。19号車はレース終盤に単独クラッシュにより順位を落としますが、無事に6位入賞でレースを終えました。19号車は今年から新体制のドライバーラインナップで、今後車両とドライバーのシンクロ率を上げて共に熟成を進める事が課題となり、また99号車は車両の開発を進めライバル車両との接戦に耐えうる体制を強化する必要があり、チームとして今後の課題が浮き彫りとなったレースとなりました。

【第1戦もてぎ ST5クラス決勝レース結果】

1位	No.95	リジカラFIT3(GK5)	116	5:02' 27.064
2位	No.99	BRP★J' SRACINGフィット3(GK5)	116	5:02' 38.241
3位	No.2	ホンダカーズ野崎with BOMEX(GK5)	115	5:03' 17.675
4位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	114	5:02' 55.731
5位	No.36	エンドレスアドバン日光ヴィッツ(NCP91)	113	5:03' 03.522
6位	No.19	BRP★J'SRACINGフィット2(GE8)	113	5:04' 12.498
7位	No.99	WAKO'S μ野田自動車Vitz(NCP91)	110	5:02' 31.192



ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 03.28-30

BRP
BIRTH RACING PROJECT

【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

昨年は悲願であったシリーズチャンピオンを獲得して、今年はそのタイトルを確実な物にする為に連覇を目指し、BRPは新体制で更に2台体制という布陣で開幕戦に挑みました。開幕戦からコースレコードが2秒以上も更新され、全チームが接戦状態という緊迫したレースになった事は、予想以上に、非常に厳しい戦いの幕開けとなり、今後のレースは1戦たりとも気が抜けないレースが続きます。昨年以上にチーム一丸となって、車両の熟成は勿論の事、新体制となったドライバー・チームスタッフの絆を深めつつ、確実な進化が進むように努力していきたいと思いますので、是非皆さん今年のBRPにご期待を頂き、引き続きご支援・ご声援をお願いいたします。



ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 03.28-30



■2014 年 BRP スーパー耐久プロジェクトパートナー

HONDA
The Power of Dreams

JS RACING

K&G
RACING EQUIPMENT

TECH
TOTAL BRAKE SYSTEM (TECH-TECH)

CUSCO

ADVAN

HPI

mountain

BELT OF

Stellar V

AUTO STAGE
CLOSE UP

WHITENUTS

ARD
MOTORSPORT PRODUCTS

emack
emack.co.jp

roadrunner racing

WB Works Bell

XPEL VAPSn
Car Protection Specialist

SYNCHRO
MOTORSPORT

ART FACTORY
GRAPHICS

RAYS

OMC JAPAN

順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先：office@brp.gr.com